

仕 様 書

1 件 名

E,F 室中性子シャッター圧空配管リルート作業

2 数 量

一式

3 目 的

新治療研究棟の E 室、F 室水平ビームラインの中性子シャッター用既存圧空配管について、一部を補修するとともにリルートすることで、重粒子線治療のビーム供給・治療照射の安定運用を図る。

4 納期

令和 7 年 12 月 26 日

作業は、治療を実施していない以下の期間において実施すること。

・ 11 月 16 日を除く祝日、土曜日、日曜日

但し、他の期間に実施を希望する場合も含め、作業日程については機構担当者と協議の上、承認を事前に得ること。

5 実施場所

千葉県千葉市稲毛区穴川 4－9－1

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「機構」という。） 千葉地区
新治療研究棟 ビーム輸送室

6 実施要件

6.1 対象

- ・ E 室水平ビームライン 中性子シャッター用圧空配管
- ・ F 室水平ビームライン 中性子シャッター用圧空配管

6.2 作業項目

- ・ 既存圧空配管の一部を取り外し、当該中性子シャッターベローズの上下フランジと同寸法で設計されているベローズ機構部に干渉しないようリルートすること
- ・ リルートに必要となる配管材は、現用品と同仕様、若しくは同等の配管材を選定すること
- ・ 配管材の接続方法は、現状と同等の方法と採用すること
- ・ 追加で必要となる配管材等は全て受注者側で準備すること
- ・ リルート作業後、圧空に漏れ等がないかリーク検査を行うこと
- ・ 作業終了後、中性子シャッターが圧空配管と干渉がなく、且つ、正常に動作すること

とを確認すること

7 提出図書

- ・ 工程表：1部（原則として作業開始2週間前に提出すること）
- ・ 体制表：1部（業務に関する緊急連絡先と、作業従事予定者の名簿とを含むこと。作業開始2週間前に提出すること）
- ・ 作業内容報告書：2部（電子ファイル1部）

8 検査

- ・ 作業完了後、当機構担当者が「7 提出図書」の報告書により、履行された点検が仕様要件を満たしていることの確認をしたことをもって検査合格とする。

9 グリーン購入法の推進

- ・ 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
- ・ 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

10 その他

- ・ 作業実施に先立ち、現場確認を行い、リルトの計画図等を作成すること。また、作成したリルト計画を当機構担当者と協議し、承認を得た後、作業に取り掛かること。
- ・ 作業実施にあたり、機構担当者と連絡を密にし、作業要領書を作成して内容詳細・工程を確認し、その指示に従うこと。既存配管等の図面は提供しない。
- ・ 作業終了後に仮報告会を行うこと。
- ・ 不具合発生時には、ただちに機構担当者に連絡し、協議の上、対処すること。
- ・ 本件は放射線管理区域内の作業となるため、必要に応じて、受注者側にて放射線作業従事者の登録手続きを行うこと。
- ・ 作業にあたっては、特に、放射線管理区域での作業、本件作業に伴う危険要因を把握・周知徹底して安全確保を図り、事故防止に努めること。
- ・ 構内への運搬等に必要な養生は、受注者が行うこと。
- ・ 作業後は、片付け・清掃を実施し、発生した廃材等については、機構担当者の指示に従って処分すること。
- ・ 請負者は、本件業務上知り得た情報を、機構担当者の許可なくして第三者に開示してはならない。
- ・ 本作業完了後、作業の施工調整の不良によって不具合が発生した場合は、速やかに対処措置をとること。

部課名 物理工学部
使用者氏名 米内 俊祐